



2014年度 Communication On Progress

2014年4月1日～2015年3月31日

2015年8月27日
広友ホールディングス株式会社

トップメッセージ



広友グループは2013年から2015年の目指すべき姿として、中期経営計画「Break Through Koyou 58 !」を策定し、さまざまな施策に取り組んでいます。

2014年度は食品への異物混入や情報漏洩が問題となり、企業のあり方を問われる出来事が重なりました。広友グループではコンプライアンスの徹底を図るとともに、新たに「安全管理部」を設立し、安心・安全な職場環境づくりに注力しています。

また事業ではグループのインテリア事業再編に伴い、デザイン会社を設立しました。2015年1月にはイタリア・ミラノに拠点を設け、人材育成やグローバル対応など、より包括的なソリューションをご提供する地盤を築くことができました。さらに東北復興支援や日本のものづくりを応援する通販サイトの運営など、地方創生に真摯に取り組み、社会課題を解決するべく奮闘しております。

私共を取り巻く環境は目まぐるしく変化しています。厳しい外部環境を糧として、さらなるイノベーションを巻き起こす力強いパートナーとして、日々お客様の困りごとに傾聴し、皆様に貢献できる企業活動を実践して参ります。

2015年8月26日

梅木孝夫

会社概要とグループ概要



■会社概要

会社名: 広友ホールディングス株式会社

所在地: 〒107-8433 東京都港区赤坂1-4-17 広友ビル

代表者: 代表取締役会長兼社長 梅木孝夫

資本金: 4,000万円

従業員数: 58名(平成27年4月現在)

設立: 1957年(昭和32年)

2009年4月1日持株会社化に伴い、廣友物産株式会社から商号変更

■グループ概要

資本金: 41,000万円(グループ合計)

売上高: 287億7,000万円(平成27年3月)

従業員数: 604名(平成27年4月現在)

グローバル・コンパクト10原則



人権	原則.1	人権擁護の支持と尊重
	原則.2	人権侵害への非加担
労働基準	原則.3	組合結成と団体交渉権への実効化
	原則.4	強制労働排除
	原則.5	児童労働の実行的な排除
	原則.6	雇用と職業の差別撤廃
環境	原則.7	環境問題の予防的アプローチ
	原則.8	環境に対する責任のイニシアティブ
	原則.9	環境にやさしい技術の開発と普及
腐敗防止	原則.10	強要・賄賂等の腐敗防止の取組み

人権分野に関する活動報告			
2014年度の活動内容	結果・評価	評価 ○・△・×	2015年度の活動目標
■新人事制度の円滑な導入・運用の実施 (公平な人事制度・目標管理制度・評価者 研修・昇格試験・研修制度など)	・新人事制度に対する様々な意見に対しては、検討を行い 会社が判断して対応できるものは改善を図った。	○	■新人事制度の円滑な運用実施について (公平な人事制度・目標管理制度・評価者 研修・昇格試験・研修制度など) さらに、新人事制度の精度向上に努める。

労働分野に関する活動報告			
2014年度の活動内容	結果・評価	評価○・△・×	2015年度の活動目標
■ 公平な従業員の募集及び採用の推進	・法規制に基づいて、適正な採用活動を行った。	○	■ 公平な従業員の募集及び採用の推進 ・インターンシップの実施
■ 前年度改定した安全衛生管理規程の実行状況の点検確認と、これの定着化を図り労災事故の未然防止を図る。	・安全衛生実行計画書作成の確認 ・同上、上・下期計画実行の分析・改善の確認 ・安全衛生委員会実施状況の確認 ・現場作業「作業手順書（危険予知活動表）」の作成・実行 ・リース本社地区協力会社との安全協力会議の実施（労災事故の防止をテーマ）	○	■ 社外活動業務の危険予知活動の徹底 ■ 協力会社への安全管理指導と確認 ■ 協力会社との安全協力体制の構築（全部の支店での安全協力会議を計画実施）
■ 労働法規・法令改定への対応 法規・法令の改定に備え、基本概要及び基本知識を理解し、常に法令順守に努める。	・昨年度は法規・法令など改定による、対応すべき項目の発生はなかった。	○	■ 労働法規・法令改定への対応 法規・法令の改定に備え、基本概要及び基本知識を理解し、常に法令順守に努める。 ・メンタルヘルスチェック ・マイナンバー制度
■ 平等な教育プログラムの推進 昨年に引き続き、社員の育成・教育プログラムを検討する。	・昨年度は新人事制度の改訂に伴い、研修制度も合わせて検討するとした。	○	■ 平等な教育プログラムの推進 ・10月：通信教育実施予定 ・11月：中堅社員研修実施予定
■ ワークライフバランスの推進 ① 所定外労働時間の削減に努める ② 子供参観日の実施	・特に残業が多い事業所に対しては、社長、部門長に状況報告し、改善を促した。 部署によっては中途採用を行い、残業削減・代休消化の促進に繋がった。 ・東京地区で子供参観日を実施した。	○	■ ワークライフバランスの推進 ・社員が安心して業務に取り組める体制作り（確実なオペレーション、ルーチンワークを実施する） ・子供参観日の実施（東京・関西地区）

環境分野に関する活動報告			
2014年度の活動内容	結果・評価	評価○・△・×	2015年度の活動目標
■カーボンオフセットの更なる拡大を図る	・2014年は2013年に比し、利用件数で約38%減少し、また利用総数でも約18%減少している。これはレンタル品のカーボンオフセットサービス、オフィス移転や不用品の片付けサービスは周知されたものの契約促進に結びついていない。今後、営業部門への説明会、キャンペーンなど受注促進を図る。	×	■カーボンオフセット利用件数の拡大
■太陽光発電システムのレンタル推進	・2014年の太陽光発電システムのレンタル、販売は55件受注。昨年25件に比し、受注の拡大が図れた。引き続きレンタル、販売の受注拡大を図る。	○	■太陽光発電システムの普及、推進
■環境社会検定合格者年間20名	・2014年までのグループ累計が144名の合格者となった。年間合格者は9名であり目標未達であった。引き続き社員への受験奨励を図る。特に新入社員への環境教育を重視する。	△	■環境社会検定合格者年間20名
■社内における環境取組を推進する。	・東京都主催「海の森」植樹に参加。 ・「グリーンエネルギークリスマス」に参加。 ・京エコロジーセンター（京都）への研修参加。	○	■社内における環境取組を推進する。

腐敗防止分野に関する活動報告			
2014年度の活動内容	結果・評価	評価○・△・×	2015年度の活動目標
■コンプライアンスの意識向上の推進	・コンプライアンス情報を提供するための体制を整えた。	○	■不当な取引の防止

活動報告の掲載



このCommunication On Progressは下記のホームページより
ご覧頂く事ができます。

■グローバルコンパクトのホームページ

<http://www.unglobalcompact.org/participant/12307-Koyou-Holdings-Co-Ltd->

■広友ホールディングス株式会社のホームページ

http://www.koyou-holdings.co.jp/csr/global_compact/

【連絡先】

広友ホールディングス株式会社 広報部

〒107-0052

東京都港区赤坂1-9-13 三会堂ビル4階

電話:03-3587-1905 FAX:03-3587-1800